

事業所名

ココロネ板橋

支援プログラム

作成日

2025年

3月

14日

法人（事業所）理念		じぶんを生きる を みんなのものに		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活での発達支援を通し、自信を持ち歩んでいける子どもを育てる ・子どもが安心・安全でいられる居場所となり、「その子らしさ」が発揮できる支援を多角的な視点をもって行う 		
営業時間		9 時 00 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし *現在は週3日以上ご利用の方に限らせていただいております。
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ol style="list-style-type: none"> 1 定時検温（登園時、昼食後）、スキンシップ、健康観察、身体測定 2 定時排泄誘導・着脱・食事時の咀嚼の促し等 3 定期的な利用による曜日の認識や、定時の利用により生活リズムの安定を図る。同じ内容の活動を繰り返し行うことで、始まりと終わりの意識をすることにつなげる。 4 個々に持っている力を継続し、一人でできることを増やしていけるよう、個々に応じた身体的、精神的、社会的な支援を日常生活動作の中で繰り返し行う。 		
	運動・感覚	<ol style="list-style-type: none"> 1 歩く・走る・ジャンプ・座る・立つ・体をひねる等の粗大運動に楽しく取り組めるよう支援を行う。子どもが使用している眼鏡や補聴器、食事場面でのスプーン・フォーク箸などの各種補助ツールを効果的に活用できるよう支援する。 2 作業療法・運動療法などの専門指導を活用し、保有する能力の維持向上を図るとともに、日常の動作や活動・遊びの中で活かすことができるよう連携を図る。 3 遊びの中に様々な素材や題材を取り入れ、様々な感覚を楽しく経験できるよう支援を行う。 		
	認知・行動	<ol style="list-style-type: none"> 1 朝の会・帰りの会・誕生日会・季節ごとのイベント等で、認知の発達と行動の習得を目指す。（天気・日付等） 2 ボウリング・トンネルくぐり・色のマッチング等で、空間・時間・数量・大小・色等の概念形成を目指す。 3 散歩・季節の行事など、季節の変化への興味等の感性を形成する。 		
	言語 コミュニケーション	<ol style="list-style-type: none"> 1 絵本の読み聞かせや場面に応じた挨拶・自己紹介、また具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、言語の形成・需要・表出を促す。 2 カード遊びやお店屋さんごっこ等、やりとりのある活動を行う中でコミュニケーションの基礎的能力の向上を目指す。 3 表情や視線、指差し、身振りサイン、絵カード等、多様なコミュニケーション手段を活用する。 4 机上活動（お絵かき、間違い探し、めいろ、模写など）を通して読み書きの能力向上のための支援を行う。 		
	人間関係 社会性	<ol style="list-style-type: none"> 1 スキンシップ・聴く・歌うなどのコミュニケーションを通して周囲の人と安定した関係を形成する。 2 朝の会・帰りの会・誕生日会、ペア活動・ルールのある遊び等を通して、他者との関りの形成および、自己の理解と行動の調整を図る。 3 個々の状況や状態に合わせ、遊びを通して人の動きを模倣することにより、個別の活動から集団の活動への参加を促す。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・個別面談 ・クラス懇談会 ・日常的な支援場面の見学会 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・就園先、就学先の教職員と事業所、保護者との情報交換会議 ・併用通園先との環境調整、支援方針や支援内容の共有
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所との連携 ・ココロネまつり 	職員の質の向上	ケース検討会議、事業所内研修や関係機関開催の研修に参加
主な行事等		クラス懇談会・プール開き・秋祭り・ハロウィン・クリスマス会・餅つき・節分・誕生日会・卒園式・避難訓練・体重測定		